

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1669 2019/08/30

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 名古屋競輪組合 第1回 後節 第2日 楽天・Kドリームス杯 ★
ミッドナイト競輪

2019/8/☆・31(土)・9/1(日)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 20時40分) (電投締切 20時37分)

<展望> 『有言実行はV候補「佐藤水菜」』

オールスターがあまりにも不様過ぎた事で、2度と繰り返しては練習したのは負けん気の塊
③(佐藤水)、この若さに頂点を目指す気持があれば立川のガールズグランプリを決める可能性
は高いし頂点に立つ事も、それが初日の逃げ切り、このレースは同型①(中嶋)との争いに成る
が、総合力で再勝。(中嶋)が優勝した1月小倉は追い込みだった事を考えたら、前々に攻めて
決勝に乗る事を優先するのでは。オールスター(アルテミス)の追い込みも鋭かったが、初日の
伸びは更に調子上げてる⑥(荒川)なら、前記の両者を差し切ってる事も。

<出場予定選手コメント>

- 1 中嶋里美 自分のレースはやれたので。前々。
- × 2 飯塚朋子 練習不足ですが、初日走ったので。前々。
- ◎ 3 佐藤水菜 莉子さんに抜かれなかったのは自信。自力。
- 4 日野未来 力不足としか言えません。前々自在。
- 5 出水菜央 仕掛けたけど遠過ぎた。自在。
- △ 6 荒川ひかり 2着なら調子は悪くない。取れた位置から。
- 7 菅田賀子 一走したので頑張ります。取れた位置から。

<展開予想>

←【1】 2【4】【3】 6 7【5】

<穴を探る> (荒川)の抜け出し。6-3

2車単 3=1 3-6 1-6

3連単 3-1=6

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率80%) (発走時間21時00分) (電投締切20時57分)

<展望>『東京娘「高木」「小林」の一騎打ち』

連続落車は不安でしかなかった③(高木)、そんな心配を感じさせない積極的な位置取りから抜け出したのは、実力もだけど精神力には敬服、こゝもしっかり位置を取り、主戦法の自力で連勝に全力を投じる。東京同士でお姉さん格の⑥(小林)には驚き以上のものが、右鎖骨々折を手術したのに5日間で実戦を走ったのが前回の優勝で、初日は佐藤水菜を抜けなかったが、気合と実力で(高木)に先着してる凄い勝負根性。順当なら両者の勝負で3着争いが焦点。まとめ上手の⑦(高橋)と、自力の①(矢野)がリードしてる。

<出場予定選手コメント>

- × 1 矢野光世 初日の事があるので、自力で力出し切ります。
- 2 佐伯智恵 3着はキープしたので。前々。
- ◎ 3 高木真備 落車の影響は無かったので、ほっとしてます。自力。
- 4 清水彩那 こゝも前々で頑張ります。
- 5 野口諭実可 好位置狙って。
- 6 小林莉子 水菜ちゃんを抜けなかったのは悔しい。自在。
- △ 7 高橋智香 内が空いたのに残念。前々で決勝進出。

<展開予想>

←【1】 2【3】 6【7】【4】 5

<穴を探る> 東京コンビの攻防で穴無し。

2車単 3=6 3-7 6-7
3連単 3=6-17

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間21時20分) (電投締切21時17分)

<展望>『地元「長野」大スランプで、東日本勢』

小倉を走れば如何なる状態の時でも好走してた⑦(長野)、予選で後輩勝部貴博の逃げに徐々に離れたのは重症としか、急に良く成る事は考えられないので、補充の①(片折)が逃げた処で付いて行けないと判断するのが自然なのかも。そこで本命に推したのは、逃げが主戦法の⑥(塩田)を指名した③(大澤)、点数も最上位なので。⑤(岩崎)が好追走。能力はこんなものでない(塩田)は前々・自力を心掛ければ、(片折)は一人で来る事もあるので。地元の後を主張したのは②(大田)。大ベテラン④(大森)は初日の調子では。

<出場予定選手コメント>

- × 1 片折勇輝 (先輩の前で自力と思われず)
- 2 大田啓介 九州へ。
- ◎ 3 大澤裕之 東ラインで塩田君の番手。
- 4 大森 績 西で大田の後。
- 5 岩崎将士 東で3番手固めます。
- △ 6 塩田大輔 ⑤番が内から来たのにはビックリ。自力。
- 7 長野和弘 踏み出しが合わなかった。同県片折。

<展開予想>

←【1】 7 2 4【6】 3 5

<穴を探る> (片折)本来のパワー。 1-3 1-6

2車単 3=5 3-6 3-1
3連単 3-5=16

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時40分) (電投締切21時37分)

<展望>『立ち直り途上「利根」が力でネジ伏せる』

初日予選の⑦(利根)は6番手から捲り切る勢いだったのに、坂本匡洋に近道された事で不発に終わり大敗したが、踏み出した迫力は良かった頃を彷彿させたので、こゝは③(勝部)⑥(秋永)の地元コンビとは袂を分かち、高らかに自力を宣言。筋金入りのマーカー④(宇賀神)は、メンバーを見て「僕は何をやるかと利根の番手」と言い放つ。九州のコメントを待ってた①(小林)は、分かると知り「利根に行きますよ」で一応競り合い。ならば(利根)は(勝部)を逃がしての捲りと思われるので、(勝部)の前残りが有力視される。

<出場予定選手コメント>

- × 1 小林 健 九州が分かれるなら利根の番手に行く。
- 2 藤光健一 宇賀神が⑦番の後を主張なら、決めず。
- 3 勝部貴博 秋永さんと話して自力でやります。
- △ 4 宇賀神浩幸 僕は利根君の番手に行きます。
- 5 市川博章 宇賀神さんが⑦番の番手なら、地元3番手。
- 6 秋永共之 僕は勝部の好きに走って貰います。
- 7 利根正明 出切れると思ってたら⑤番が誤算。自力。

<展開予想>

←【3】65【7】(14) 2

<穴を探る> 地元コンビで独占。 3-6

2車単 7-3 7-4 7-1

3連単 7-3=46

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間22時00分) (電投締切21時57分)

<展望>『脚力拮抗の3分戦で大波乱』

予選の①(伊豆田)は、鐘から仕掛けた柏木伸介にマークしてたのに、大きな体の秋山貴宏にいきなり内から来られ、アッサリ飛ばされてしまい、柏木に迷惑掛けたのを反省、それで気合入れ直して、こゝはラインと信じてる⑦(高谷)に動いて貰う事にする。任された(高谷)は、初日の動きでは不安しかないが、先行は1車も同然なので。⑤(徳丸)が何故か3番手。中部の同級生コンビは、捲りの④(西)に②(鷺見)の並び。予選で先輩太田黒大心を引き離れた⑥(中山)は、先行争いは避けての捲りで単進出。

<出場予定選手コメント>

- 1 伊豆田浩人 調子は大丈夫です。高谷君の番手。
- 2 鷺見逸喜 井上嵩の欠場には参りました。同級生の西。
- 3 川崎正安 まさかの展開でしたね。敬太郎。
- ▲ 4 西 徹 行けると思ったけど。自力。
- 5 徳丸泰教 先手取りそうな東ラインから。
- × 6 中山敬太郎 このメンバーなら自在は要りません、自力。
- 7 高谷敏史 眞杉君のかゝりが良かった。自力。

<展開予想>

←【7】15【6】3【4】2

<穴を探る> (西)の捲りが決まる。 4-2

2車単 1=7 1=4 1-6

3連単 1-7=46

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『ラインの「能代谷」を使う「柏木」で安泰』

予選の⑦(柏木)は、後を固める伊豆田浩人を信じて鐘で仕掛けたのに、よもや真後に秋山貴宏が居たとはい、それで準決進出を逸したもので、こゝはラインの①(能代谷)を使う以上は人気に応えるしかない。後に成ったのは付いては行ける④(石川)。初日は後輩中山敬太郎に不覚にも離れた③(太田黒)は、⑤(藤原)がやれる事は自分でもやれると判断したのか、強気に「自分でやる」は楽しみ。それで(藤原)を選んだのは、弱ってしまった②(外山)。捲りを出せば強いのに、何故か出したがらない⑥(志水)は(太田黒)を選んだもの。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 能代谷元 山崎君は3番手に入ったんですね。自力。
- 2 外山三平 少しですが良くは成ってます。藤原君に行けるなら。
- × 3 太田黒大心 納得したいので自分でやります。
- 4 石川恭規 こゝは南関の後。
- 5 藤原亮太 任された以上は何かする。
- 6 志水祐彦 太田黒さんの一発に期待してみます。
- ◎ 7 柏木伸介 最後に内を空けたのもあるけど、この先行では。ラインの能代谷。

<展開予想>

←【1】74【3】6【5】2

<穴を探る> 自分でやる(太田黒)を。 3-7

2車単 7-4 7-1 7-3

3連単 7-4=13

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『特選先勝「吉田」がこゝも恵まれる』

前回の取手戦から突然流れが良く成ったのは来期のS級返り咲きを決めてる②(吉田)、特選は逃げてくれた鈴木謙二をしっかりと残す余裕、こゝは栃木輪界の大ホープ⑤(眞杉)の番手で再勝。任された(眞杉)の初日は赤板で誘導を斬るや、2周を末良く押し切ったパワーはS級それも上位に通用する威力。ラインの長さを生かしたいのは①(柴田)③(片山)の中近コンビに任された⑦(多田)で、捲りは狙わず逃げて(眞杉)と真向勝負。捲りを残してる(柴田)は(多田)次第では、(片山)に任されてる事で自力に転じる事は考えられる。

<出場予定選手コメント>

- × 1 柴田祐也 何かやると言っ、これでは。多田君の番手主張。
- ◎ 2 吉田勇人 鈴木君が全部やってくれました。初の眞杉君。
- 3 片山弘城 匡洋と作戦会議して良かった。柴田に任せる。
- 4 柳 充 猪狩が内もありと言ったので。鈴木君の番手。
- 5 眞杉 匠 気持良く先行出来ました(笑)。準決も。
- 6 鈴木 豪 一発狙ってたんですよ。小倉は走り易い。自力。
- △ 7 多田晃紀 小林さんと決めれなかったのは反省。自力。

<展開予想>

←【5】2【7】13【6】4

<穴を探る> (多田)先頭のラインを。 1=7 1-3

2車単 2=5 2-7 2-1

3連単 2=5-17

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間23時00分) (電投締切22時57分)

<展望>『瀬戸内トリオ対埼京コンビの攻防』

予選とは言え、これからの若者らしく力強いパワーで圧倒的人気に応えた⑤(山崎)、チャレンジを闘っていた時のひ弱さは消え、逞しく成って居り、こゝは②(大久保)④(二條)の徳島コンビに任されたなら、捲りは考えず逃げに徹し切る。番手の(大久保)は捲り兼備の実力者なので、逆転の方が有力視されるが。特選で日野博幸をパワーで斥けた①(鈴木)は落車した事が逆に良かったみたいで、ラインの⑦(高橋)と2車でも、危険な捲りより逃げを匂わす。尚九州の2人は納得したかったのか、各々に闘う事に決める。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 鈴木謙二 上手く駆ける事が出来たのが全てでしょう。自力。
- ◎ 2 大久保直也 初めての山崎にしっかり付いて行きます。
- 3 立石拓也 利根は行けたと思ったけど。単騎。
- × 4 二條祐也 山崎は初めて付いたけど強い。大久保先輩の後。
- 5 山崎駿哉 ホームを取れなかったのは反省。先行基本。
- 6 秋山貴宏 想定外の展開でも反応が良かった。単騎自在。
- 7 高橋昇平 眞杉君を抜きに行ったけど強い。鈴木さん。

<展開予想>

←【5】24【1】7【3】【6】

<穴を探る> 埼京コンビで独占。1-7

2車単 2=5 2=1 2-4
3連単 2=5-14

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間23時20分) (電投締切23時17分)

<展望>『修正した「日野」汚名返上の自力』

初日特選の⑦(日野)は更にとまってフレームを新しいのに換えたのが大失敗で、踏んでも踏んでも前に進まず、人気を裏切った事を深く反省してたもの、それで使い慣れたのに戻すと決めたのはファンの信頼を取り戻すためで、①(吉良)⑤(米嶋)の九州同級生コンビを連れての先行勝負。予選の④(坂本)は気合の入った運行をやったのが自信に成ったのであれば、⑥(伊藤)③(猪狩)のコンビが(日野)に襲い掛かり、もつれるのを待っての捲りで穴党を喜ばすか。動けない②(藤井)は(坂本)を信頼する事で決勝進出。

<出場予定選手コメント>

- 1 吉良勝信 日野とはS級でも連携してますので。
- × 2 藤井孝則 柴田に任せてたので。頑張りますよ。坂本君。
- 3 猪狩祐樹 人気に応えたのが嬉しい。初の伊藤さんに任せます。
- △ 4 坂本匡洋 ホーム前で内が空いたんですよ。自力。
- 5 米嶋賢二 3着で準決に乗れてほっとしてます。同級生吉良。
- 6 伊藤之人 今日展開に恵まれました。猪狩君の前で。
- ◎ 7 日野博幸 直前に新フレームに換えたのが大失敗、戻します。自力。

<展開予想>

←【7】15【4】2【6】3

<穴を探る> (日野)の首位で薄目。7-5 7-3

2車単 7-1 7-4 7-2
3連単 7-1=24